

一、語彙：\_\_\_\_\_の正しい読み方はどれですか。A～Dの中から選んでください。(18問×2点=36点)

- 1.成績が 2.気になる。  
1. 成績：A.せいせき B.せせき C.せいしき D.せしき  
2. 気：A.か B.き C.く D.け
  
- 3.留学生にとって日本の物価が高いのは 4.問題だ。  
3. 留学生：A.りゅうかくせい B.りゅうがくせい C.りょうかくせい D.りょうがくせい  
4. 問題：A.もんだい B.もんたい C.もんでい D.もんてい
  
- 5.若者を中心に 6.携帯電話で漫画や小説などを読む人が増えている。  
5. 若者：A.わかしゃ B.わかじゃ C.わかもの D.わがもの  
6. 携帯電話：A.けいたいてんわ B.けいたいでんわ C.けいだいてんわ D.けいだいでんわ
  
- 最近、7.料理をする 8.男性が増えてきた。  
7. 料理：A.りゆり B.りゆうり C.りより D.りょうり  
8. 男性：A.たんせ B.だんせ C.たんせい D.だんせい
  
- 杉本さんは 9.表情が 10.豊かな人だ。  
9. 表情：A.ひょうしょ B.ひょうじょ C.ひょうしょう D.ひょうじょう  
10. 豊か：A.あきらか B.おだやか C.ゆたか D.すこやか
  
- このあたりの住宅地では、11.先月、空き巣の被害が 12.相次いだ。  
11. 先月：A.せんがつ B.ぜんがつ C.せんげつ D.ぜんげつ  
12. 相次いだ：A.あいついだ B.あいづいだ C.そうついだ D.そうづいだ
  
- 学校で 13.火事があり、知らせを聞いた 14.家族らが駆けつけた。  
13. 火事：A.かし B.かじ C.ひし D.ひじ  
14. 家族：A.いえそく B.いえぞく C.かそく D.かぞく
  
- 日本は世界でも 15.有数の高学歴 16.社会だと思われている。  
15. 有数：A.ゆずう B.ゆうずう C.ゆすう D.ゆうすう  
16. 社会：A.かいしゃ B.がいしゃ C.しゃかい D.しゃがい
  
- 宮崎駿 17.監督の新作『借りぐらしのアリエッティ』が明日から日本 18.全国で上映される。  
17. 監督：A.かんとく B.かんどく C.けんたく D.けんどく  
18. 全国：A.せんこく B.ぜんこく C.せんくに D.ぜんくに

二、文法：次の文の\_\_\_\_\_に入れるのに、最も良いものはどれですか。A～Dの中から一つ選んでください。(8問×4点=32点)

19. ここで\_\_\_\_\_ください。

- A. 待ってして      B. 待ちして      C. お待ちして      D. お待ち

20. 合格するには、一生懸命\_\_\_\_\_ありません。

- A. 勉強するしか      B. 勉強するのみ      C. 勉強するだけ      D. 勉強するばかり

21. この本は読めば\_\_\_\_\_おもしろいです

- A. 読めば      B. 読むくらい      C. 読むほど      D. 読むように

22. 佐々木さんによると、吉田さんは1時間ほど前に\_\_\_\_\_。

- A. 帰ったそうです      B. 帰ったと思います      C. 帰ったはずです      D. 帰ったことです

23. 私はいくら\_\_\_\_\_太りません。

- A. 食べたなら      B. 食べれば      C. 食べたのに      D. 食べても

24. 結婚したら、必ず彼女を\_\_\_\_\_。

- A. 幸せになります      B. 幸せにします      C. 幸せです      D. 幸せがあります

25. 私は\_\_\_\_\_アルバイトしています。

- A. 留学しに      B. 留学するために      C. 留学するように      D. 留学できるように

26. 私は子供の時いたずらをして父によく\_\_\_\_\_。

- A. しかったです      B. しかったです      C. しかったです      D. しかったです

三、読解：次の文章を読んで、問題に答えてください。(8問×4点=32点)

手作りのお弁当とは？

学校のプールも始まって、もうすぐ夏休み。小3の娘は夏休みをととても楽しみにしています。でも、こちらとしてはだんだん気が重くなっています。休みになると、お弁当を毎日、作らなければならないからです。遠足や運動会といった行事がある時だけ作ればよかった保育園時代でも面倒くさかったのに、小学校では夏休み、冬休み、春休み、そのたびに作らなければなりません。

そんな気持ちを知ってか知らずか、娘は最近、こんなことを言うようになりました。「ママの手作りのお弁当が食べたい。『チン』のお弁当はいやだ」

私は目をむきました。「なに言ってるの。冷凍食品を使ったって手作り弁当って言うんだよ」「言わないよ」

「工場の人たちが手作りしてくれてるし」

娘は納得できない顔で黙っています。私は「昔はねえ、冷凍食品なんてなかったから、お弁当作りは大変だったんだよ。今はこんなにおいしくて便利なものができるんだから、ありがたく利用しなきゃいけないの。分かった？」とへ理屈を繰り返しているうちに、「それにしてもなぜ、誰の影響で、彼女の語彙に『手作り』という言葉が入ってきたのか？」という疑問が湧いてきました。聞いてみると、どうやら、お友達との会話から「冷凍食品は手作りではない」という発見をしたようでした。

私は、冷凍食品がなければ、休みの間中、毎日お弁当を用意するなど不可能であること、そもそも、学童クラブには、申し込んでおけばお弁当(通称「頼み弁」)を買える仕組みがあるのに、娘が「おいしくないから、家で作ったお弁当が食べたい」と言うので、申し込まなくなってしまったのがいけないと熱弁をふるいました。でも、娘は「ああ、ママにもアスパラベーコンを作ってほしいなあ。あゆみちゃんのママが作ってくれるみたいだな……」とつぶやくのでした。

結局、私はある朝、アスパラベーコンを作ってお弁当に入れました。一つ一つ、アスパラにベーコンを巻いて爪ようじでささなければならず、とても面倒くさかったです。その後もリクエストされますが、体調が良く、時間がたっぷりある時だけ作っています。娘にとってはアスパラベーコンは「手作り」を象徴する食べ物のようなのです。

と、ここまで私は、わが家では私が毎回、お弁当を作るかのように書いてしまいましたが、本当は夫と代わりばんこにお弁当を作ることになっています。それなのになぜか、娘は夫にはアスパラベーコンを要求しません。考えてみると、不思議です。別に深い意味はないのか、あるいは、子どもが母親に求めるハードルは父親に比べて高いのかなあと思います。【井上志津】

問題：下の文の内容は上の文章の内容と一致していますか。一致していれば○を一致していなければ×を書いてください。

27. この文章の筆者は、お弁当を作るのが大好きである。

A. ○      B. ×

28. この文章の筆者は、毎日お弁当を作っている。

A. ○      B. ×

29. 筆者の娘は保育園に通っていた。

A. ○      B. ×

30. 筆者の娘は「チン」のお弁当は手作りではないと思っている。

A. ○      B. ×

31. 筆者が娘に「手作り」という言葉を教えた。

A. ○      B. ×

32. 筆者はアスパラベーコンの入ったお弁当を作ったことがある。

A. ○      B. ×

33. 筆者の娘はアスパラベーコンの入ったお弁当をお父さんにも作ってもらいたい。

A. ○      B. ×

34. この文章の筆者は、毎日新聞の記者である。

A. ○      B. ×